

令和3年1月定例会

五島市教育委員会会議録

令和3年1月25日

五島市教育委員会

令和3年1月定例会会議録

1 日 時 令和3年1月25日(月) 午前10時～午前11時7分

2 場 所 市役所3階 A・B会議室

3 出席者 教育委員 坂本泰蔵
教育委員 柚川好隆
教育委員 濱村悦子
教育委員 山本浅子
教育長 藤田清人

4 欠席委員 なし

5 会議に出席した者の氏名

総務課長	吉田典昭	学校教育課長	島博則
生涯学習課長	濱崎正己	学校教育課課長補佐	入江友彦
総務課総務班係長	坂口きくみ	総務課施設係長	橋口権一
学校教育班係長	森下隆司	学校教育班係長	谷川智子
生涯学習推進班係長	大賀慎吾	生涯学習推進班係長	野間田祐一郎
文化会館館長代理	北川竜洋	富江分室長	北川保
玉之浦分室長	近藤健二	三井楽分室長	貞方秀吉
岐宿分室長	石田忠義	奈留分室長	江口忠俊

(合計/書記含め16名)

6 欠席者 〳〳〳で消去

7 傍聴者 なし

8 書記 総務班係長 谷川克博

9 議題及び議事の概要

- 教育長が開会を宣告する。（午前 10 時）
- 前回会議録の承認

教育長が前回会議録の承認について議題に供し、吉田総務課長が 12 月定例会の会議録を説明の後、各委員へ審議を諮ったが、質疑、意見もなく承認された。

○ 教育長報告

- ・ 1 月 4 日、市内 6 つの会場で各地区の成人式が行われるところでしたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となりました。賛否はいろいろありましたが、改めてその意義を問われることとなった今年の成人式ではなかったかなと思います。なお、2022 年度 4 月 1 日から成人年齢が 18 歳に引き下げられます。当然これに伴い成人式をどうするかについても今後の大きな課題になるかと思えます。
- ・ 1 月 5 日、仕事初め式が行われました。
- ・ 1 月 8 日、第 3 学期の始業式となっておりますが、防風雪警報が出るほどの大寒波が押し寄せ、結果、崎山小学校、崎山中学校、久賀小中学校、嵯峨島小中学校以外は降雪による臨時休業となりました。
- ・ 1 月 13 日、富江中学校区内の学校で新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されたことから感染拡大防止の観点から富江中学校校区内の 3 つの学校を 18 日まで 6 日間の臨時休業としました。
- ・ 1 月 14 日、五島むかしばなしを楽しむ会の才津会長と橋口副会長が来庁し、五島弁かるたを贈呈していただきました。
- ・ 1 月 18 日、21 日は教育長ヒアリングをオンラインで実施いたしました。当初の予定では 8 日と 18 日が県庁でのヒアリングになっておりましたが、特別警戒警報が発令中で離島地域との往来の自粛ということで今回オンラインヒアリングを実施したところです。
- ・ 1 月 22 日、第 6 回五島地区初任者研修が行われました。これもオンラインで、教員、養護教諭、学校栄養職員、計 18 名の新任の先生方にこの一年を振り返ってという題目のもとに、それぞれの感想あるいは学んだことを発表していただきました。4 月からすると随分成長していたように感じました。

以上で報告を終わりますが、何か質問等ございませんか。

柚川委員

今回、富江地区で臨時休業となりましたが、非常に迅速で適切な対応をしていただいたと思います。今後も同じようなことが起こる可能性がありますので、危機感を持って対応していただきたいと思います。よろしくお願いいいたします。

教育長

ありがとうございます。今回、保護者や地域の方からいろんなお叱りをいただくこともありました。ただ、何をしても賛否はある訳ございまして、ただ、私たちがやるのは少なくとも法に基づいてあるいは様々な関係機関の指示などに基づきながら適切、丁寧に仕事を進めてまいりたいと思いますので何卒ご理解のほどをお願いいたします。他ございませんか。

濱村委員

私も同じ意見なんですけど、今回、富江校区が6日間の休みだったということで、保護者の方から通常2週間と言われていますが、なぜ2週間じゃなかったのかという声をいただきました。一旦落ち着いてましたが、また発生してきている状況で、一度陰性でもまた2週間後に陽性になることもあり、ここで後1週間延ばすことはできなかったのかなと思いました。また、大きな学校で陽性者が出た場合、6日間とするのか世間一般に言われている2週間というのは頭にないのかということをお伺いします。

教育長

後から、学校教育課長から補足があると思いますが、基本的には2週間です。この2週間の考え方は、いわゆる感染者と濃厚接触者、そしてもう一つは接触者というのがありますが、陽性者と濃厚接触者といわれる方は基本的には全て検査を受けていただくようになっております。そこで仮に陽性が出れば当然医療の手続きをとっていくわけです。しかし、濃厚接触者で陰性になった場合は、自宅待機2週間の健康観察ということになる訳です。ですからそれ以外の子どもたちについては特に接触はありませんから学校の消毒を徹底して行うことで、感染を防止できるという考え方でございます。

島 課 長

陽性者が出た場合に、当然陽性者は2週間指定医療機関なり自宅なりで療養するわけなんですけど、その後保健所の指導としては、その方に対する

る濃厚接触者と接触者を特定していきます。濃厚接触者については、結果が陰性であっても保健所から2週間の留め置きが指示がでます。これは、今回の五島市の例もそうなのですが、濃厚接触者として最初の検査では陰性が確認された後、その後発症するというのがこれまで事例としてありますので、その最長が2週間以降はないということで2週間までは陰性であっても陽性になる可能性がありますので、子どもたちも大人も保健所からの指示は2週間自宅待機が命じられると思います。接触者については、感染のリスクが接触者で仮に検査をしてその後発症というのがこれまで事例としてあがっていないようですので、保健所としては接触者は陰性の場合そのまま学校に行くようにという指示を学校の方では受けているようです。ただ、ケースによってはその区別ができなくて濃厚接触者も接触者も全て検査をしている事例もいくつかあがっております。しかしながら私たちが子どもたちの自宅待機の報告を受ける際には同じ検査を受けてもAという子どもは2週間自宅で待機をしてくださいという指示を保健所から受けた子供もいれば、Bという子どもは明日から学校に行ってもいいですよという指示を受けた子どもたちもありました。そこは恐らく濃厚接触者に近い接触者とほぼ一緒にいたんだけど感染のリスクはほぼないと思われる子どもたちが次の日から学校に行ってもいいという指示がでていきますので、そういったところが私たちも専門的に登校させていいものなのか自宅で療養をさせていいものなのかというのは保健所の指導に従って、不安に思うときには国保健康政策課の方に伺って、こういうことで指導があったんですが、学校に登校させていいですかという確認をとって、そういった中で確認がとれた子どもについては学校として登校してもいいですよと、2週間自宅で療養してくださいというような対応を現在はおとっているところです。

教育長

他ございませんか。

全 員

ありません。

○ 教育長が、議案の審議に入る旨述べらる。

議案第1号 令和2年度総合戦略アクションプラン（3～5年度）の策定について

教育長

議案第1号「令和2年度総合戦略アクションプラン（3～5年度）の策定

について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

吉田課長

本案は、五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略計画に基づき、令和3年度から令和5年度までの3年間の実施計画を調整し策定したもので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条の規定に基づき、承認を求めるものでございます。（各課長が事業概要を説明）

教育長

ただ今の説明について、質疑等ございませんか。

山本委員

富江町公民館の建替えについてですが、今年度は解体の工事に入るといことですが、公民館活動について、どこの施設を利用して活動をするのか移転方法等は決まっているのでしょうか。

富江分室長

各文化団体等からの聞き取りにより、各地区の自治公民館を交渉しております。図書館についても商工会と事務所が合併になりまして、そこが空くのではないかというお話も受けていますので、現在交渉をしている段階でございます。

教育長

他にございませんか。

杣川委員

本山小学校体育館・横断歩道橋新築事業について、横断歩道ができるということは敷地外に体育館を建てられるのですか。

橋口係長

体育館につきましては、現在のところは解体しまして、校舎のある敷地内に建てる予定にしております。運動場については、現在の体育館がある下に運動場がありますので、そこを利用するようにしています。

杣川委員

今度は敷地外に出て体育館を利用することはないということですか。

橋口係長

そのとおりです。

教育長

他にございませんか。

濱村委員

新図書館についてですが、入札が決まっていない状況の中で、教育委員会としてはいつ頃を目指しているのでしょうか。

濱崎課長

今のところ明確なことは言えませんが、少なくとも今年度中の入札手続きはありません。早くても来年度早々になるかと思いますが、議会案件になりますので早くても6月議会終了後になると見込んでおります。

教育長

他にございませんか。

柚川委員

五島南高校の離島留学について、多分最初に入学された方が今年度に卒業されると思いますが、離島留学生の在籍状況を教えてください。

吉田課長

12月末現在で、1年生9名、2年生5名、3年生2名の計16名となっています。また、新年度入学生の願書の受付状況ですが、五島南高校が10名、奈留高校が12名で、五島南高校の10名には島内の出願者が1名含まれています。今後は2月2月3日が試験で12日が内定発表となっております。

教育長

他にございませんか。

坂本委員

各地区公民館トイレ改修工事についてですが、令和3年度4年度については旧福江地区について改修工事が予定されているようですが、各地区公民館で男女別になっていないところがありますか。

野間田係長

地区公民館に関しましては、いま計上している崎山地区と栴島地区が男女別になっていないということで洋式化と併せて改修する予定としております。支所地区の各町公民館につきましては、施設自体それなりの規模がありますので男女別になっていると認識しております。

柚川委員

岐宿地区には分館がありますが、男女別になっていますか。

岐宿分室長

分館については、洋式化は済んでおりますが男女別になっていないところもあります。

柚川委員

改修の予定はないのですか。

岐宿分室長

今のところありません。

教 育 長

他にございませんか。

全 員

ありません。

教 育 長

質疑、意見ありませんので、承認されたものといたします。

以上で議案の審議を終了します。

次にその他となっておりますが、各課からの報告をお願いします。

吉田課長

- ・2月の定例教育委員会は、まだ決まっておりませんので後日通知いたします。

濱崎課長

- ・生涯学習課関連の施設の休館等の状況についてですが、1月9日から令和3年2月7日まで休館という措置を取っております。
- ・令和3年の成人式につきましては中止とさせていただきました。成人式の中止に伴いレンタル衣装のキャンセル料に対する一部助成を実施

するように現在進めております。

- 青少年健全育成意見発表会については中止といたしました。
- 第12回五島市PTA研究大会についても今年度は中止としております。

島 課 長

- 2月3日、公立高校の前期選抜、離島留学特別選抜検査が実施されます。
この前期選抜については、新しい入試の方法ですので国語、数学、英語の基礎教科プラス面接、実技それからプレゼンテーションのどれかを学校は選択して子どもたちに実施をするという新しい取組になっております。この合格発表が2月12日までに学校へ通知をされるようになっております。
- 2月8日、初任研実施運営委員会、2月9日、就学支援委員会、2月10日、学力向上担当者研修会、2月12日、教頭、主幹教諭研修会、2月17日、学力向上作戦会議、2月25日、校長会を開催する予定です。
- 1月18日現在で研修会等における五島市教育委員会の方針を各学校に配付しております。研修会等については、2月7日まで市の職員は島外に出張した場合は、2週間の留め置きがありますので、教員が出張に出た場合、教育活動への支障が十分考えられますので、島外への出張は認めない。悉皆研修というのは必ず出てくださいという研修になりますが、これも同様としております。これによって研修が受けられずに教員への不利益が生じないように、法定研修及び次年度に延期ができない悉皆研修については、県又は教育センターに代替研修の実施の依頼をしているところです。市教育委員会主催の研修会については、延期又はリモートで現在開催をしております。教科活動については、2月7日までは低いリスクの活動を行うまたは実施をしないということをお願いをしているところです。
- 学校行事については、同じく2月7日まで延期又は中止あるいは書面等による開催、学校の実情に応じてリモートが開催できるようであれば、選択肢の一つになるかと思えます。
- 部活動については、県主催の県大会については、2月7日まで島外への引率出張は認めないということで、県新人大会の延期について県体育保健課へ申し入れをしているところでございます。

奈留分室長

離島留学生1期生の進路ついてですが、奈留高校の卒業生6名は全員大学進学で内訳としては国立2名、公立3名、私立1名となっております。

教育長

只今の説明について、質疑等ございませんか。

坂本委員

高校の入試が前期と後期に変わっていますが、その狙いを教えてください。

島課長

前年度までは推薦枠は最大で 50%ということで学校の判断で設けることができたんですが、進学校ほどこの割合が低くて、推薦で合格した子供たちは 2 月の下旬くらいで受験勉強が終わってしまいます。それにもれた子とか一般入試で受ける子は 3 月の頭まで勉強することになります。その後 4 月に入学した後と同じ学力検査をするとその差が明らかに出るそうです。やはり 3 月頭までやっていた子の学力は高く、手を抜いているわけではないと思うのですが緊張感がなくなって学力の低下がみられる、そういったものも含めてやはり推薦ではなくて一般の入試をやってみてはどうかということで前期試験の基礎教科、国・数・英を導入していますが、そういう形で、これまでは面接と小論文のような試験の形態だったのですが、このように変えて学力の低下を招かないようにするのが一つと、学力偏重ということで、プレゼンをする力とか発信をする力が子どもたちに欠けているのではないかというのがあって学校によっては自分の想いをプレゼンという形で表現をしたり、そういったことが社会的に求められてきていますので、そういった方向にシフトしていったのではないかと推測をしております。

教育長

それともう一点は、2 回チャンスがあるということになります。前期がダメでも、また同じ高校を受けなおすことができるということです。

他にございませんか。

全 員

ありません。

教育長

それでは、これもちまして本日の教育委員会を閉会いたします。
(午前 11 時 7 分)